



各位

錦秋の候、皆様におかれましてはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

日本ワインを愛する会では先般理事会を開き、2018年10月の新年度より、山本博現会長を名誉会長に、辰巳琢郎現副会長を会長とすることを決定しました。

それに伴い、辰巳琢郎新会長、遠藤利三郎副会長、石井もと子理事と協議し新体制での方針を下記のように決めましたのでお知らせいたします。

- 1) 日本ワインを愛する会の当初の目的である「日本ワインという名称を普及させる」、「日本ワインを実際に飲んでもらい美味しさを知ってもらう」という2大目標がほぼ達成されたいま、本来の日本ワイン愛好家のためという原点に立ち返り、名称を変更するとともに活動内容を刷新する。
- 2) 会の名称を新たに「日本のワインを愛する会」とする。
- 3) 「日本のワインを愛する会」は日本ワイン愛好家のための組織とする。
- 4) 「日本のワインを愛する会」の活動、役員は辰巳新会長に一任する。
- 5) 年会費は無料とし、イベントごとに参加会費を定める。
- 6) ワイナリー対象の活動である団体PL保険、展示会への合同出展、日本ワイン検定などの活動は、他のワイン関係団体に引き継ぐものとし、それまで当面の間は「一般社団法人日本ワイン協会」が引き続き業務を行う。
- 7) 「一般社団法人日本ワイン協会」の会長は暫定的に石井もと子とする。
- 8) 「一般社団法人日本ワイン協会」は上記6)の引継終了後に解散する。

今後は辰巳新会長のもと、本来の愛好家のための会として積極的に活動を展開していきたいと存じます。引き続き皆様の応援のほどよろしくお願いいたします。

一般社団法人日本ワイン協会
日本ワインを愛する会